

誰もが生き生き生活し
活躍できる共生のまち

久留米市の復旧・復興 状況について

福岡県災害復旧・復興推進本部会議
総務部防災対策課

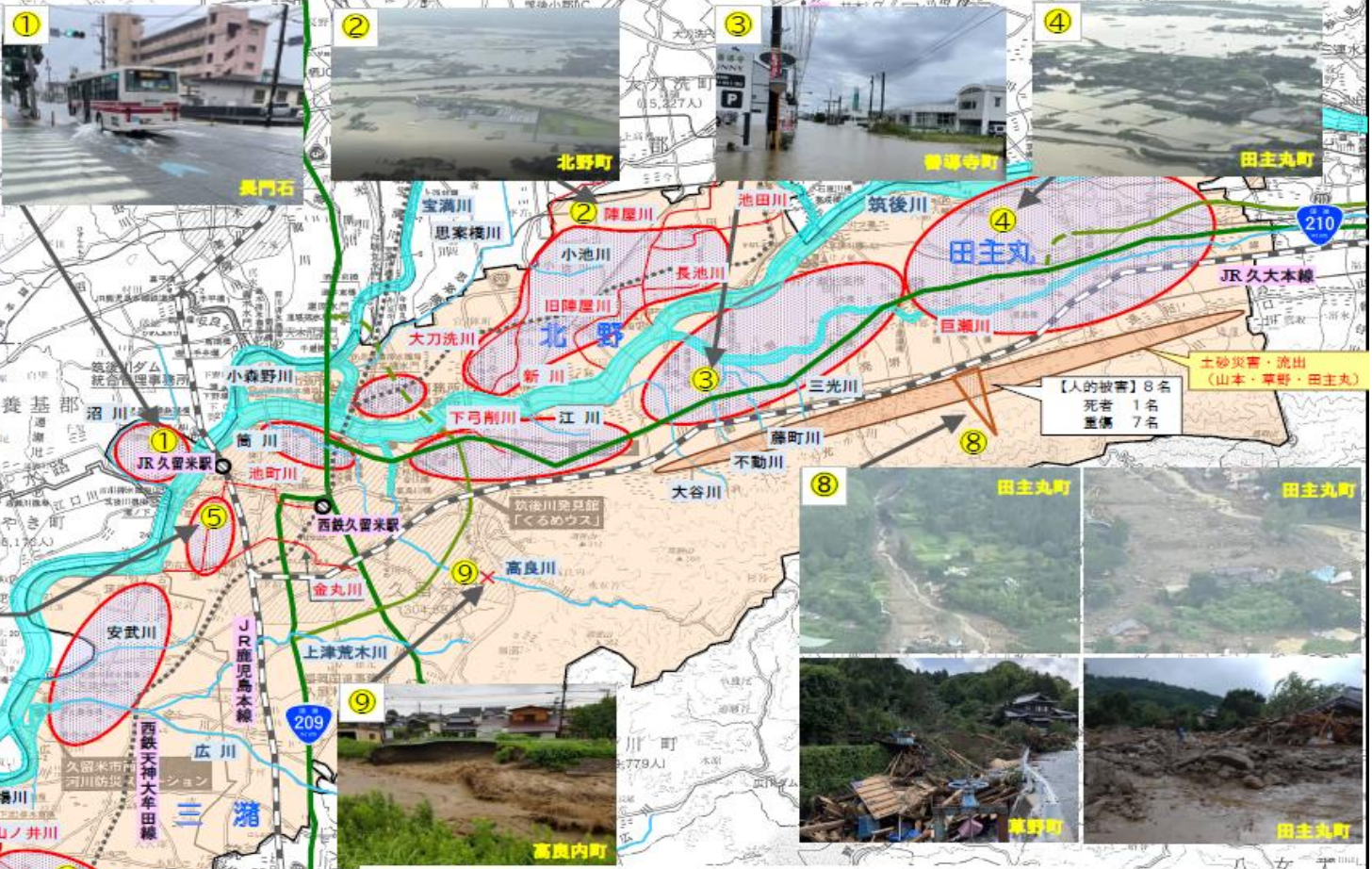
久留米市の被害状況

作成日：令和6年1月30日

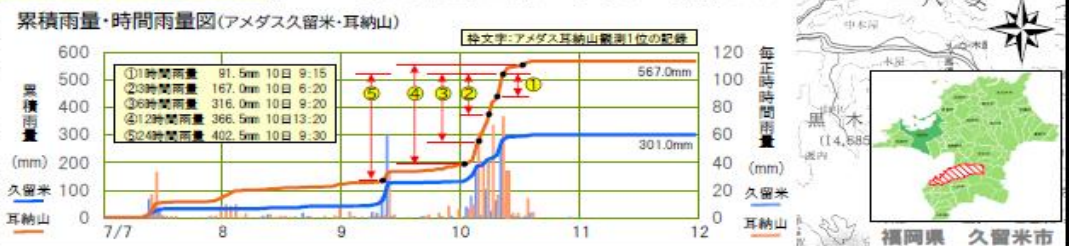
『令和5年7月7日から10日にかけての大雨』による主な被害状況（福岡県久留米市）

降雨・被害概況

- ◆令和5年7月7日～10日
 - ・総雨量 567.0mm（4日間累積）
 - ・1時間最大雨量 91.5mm
 - ・24時間最大雨量 402.5mm **観測史上最大（※）**
 - ・48時間最大雨量 452.0mm **※耳納山観測**
 - ・72時間最大雨量 565.5mm
- 【被害状況】（1月30日現在）
- 人的被害 9名（死者2名 重傷7名）
 - 住宅被害 2,750棟（うち全壊13棟 半壊340棟）
 - 公共土木施設被害 11.9億円
 - 商工被害 13.6億円
 - 農林水産業施設・農産物被害 101.6億円



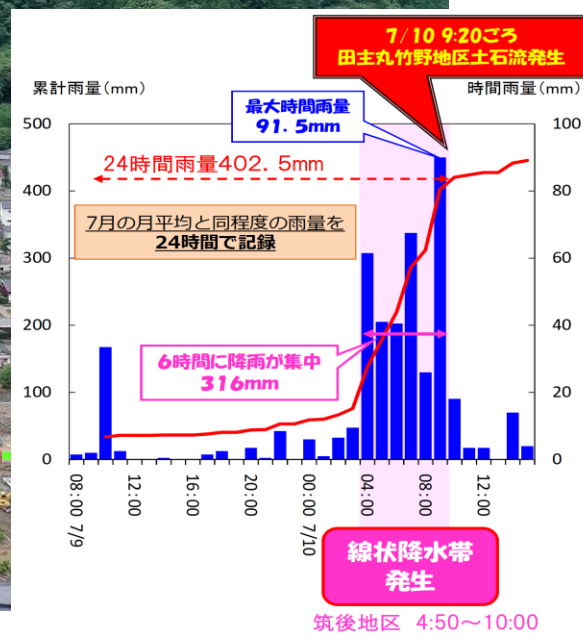
- 凡例
- 主な浸水範囲
 - △ 土砂被害範囲
 - 洪水等により周囲に広く冠水が生じた主な河川



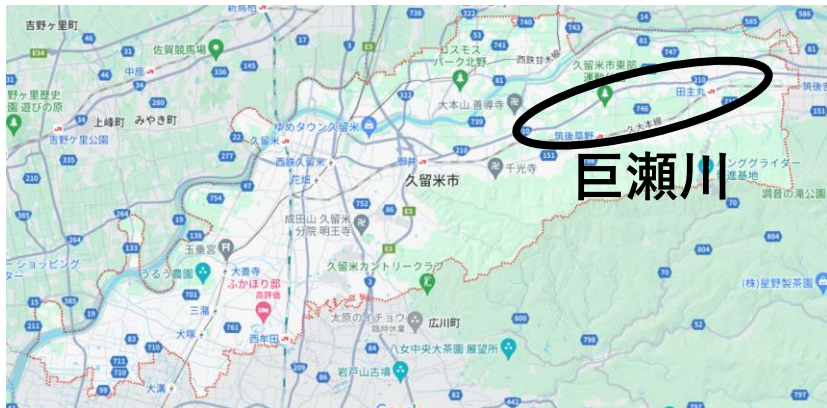
田主丸竹野地区の被害状況

R6.1月31日時点

死者: 1名
重症: 6名
全壊: 12棟
半壊: 6棟



巨瀬川流域の被害状況

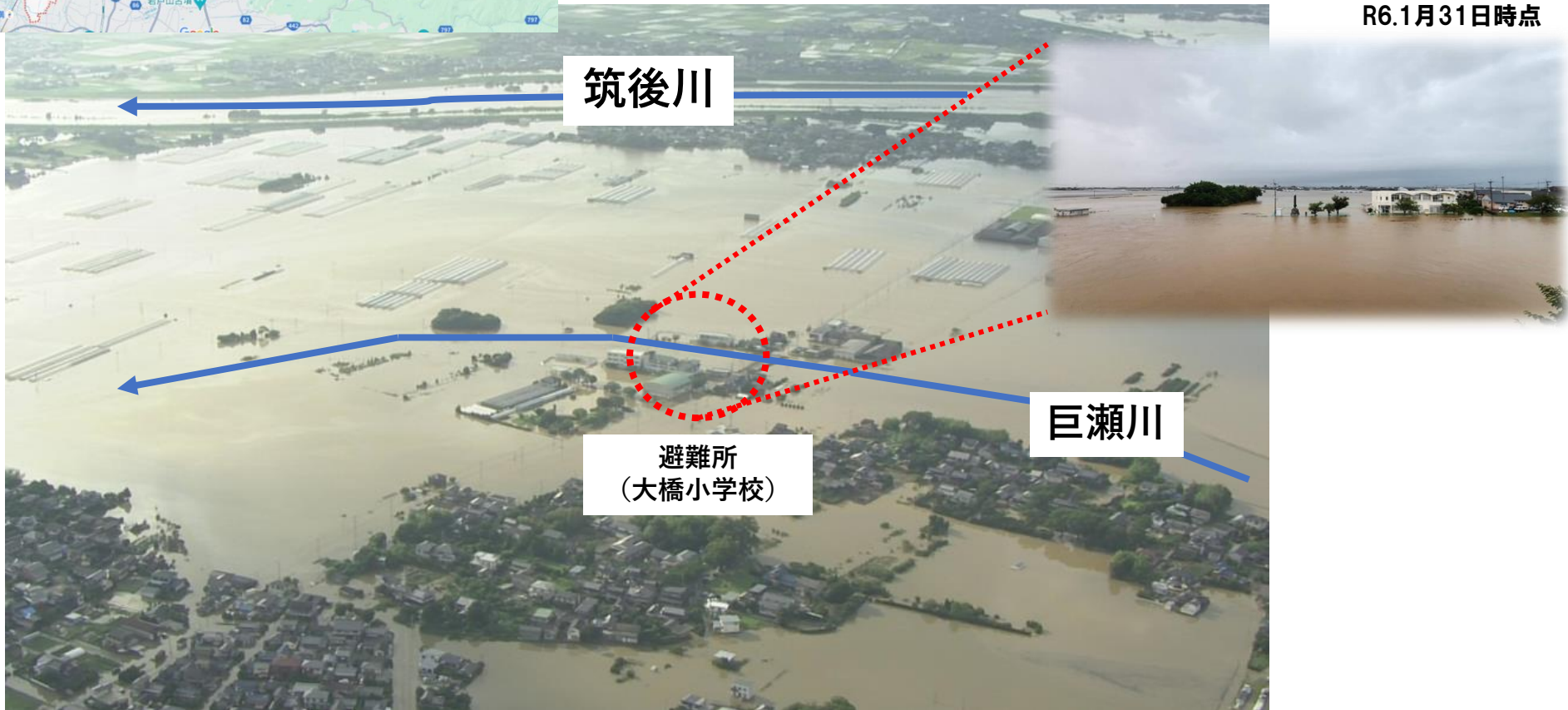


巨瀬川流域の住家被害

1,536棟

(床上:615棟、床下:921棟)

R6.1月31日時点



災害ボランティア活動

4

ボランティア 延べ**8,511**人が応援

一般ボランティア 延べ**7,977**人

10月31日活動終了

R6.1月19日時点

農業ボランティア 延べ**534**人

継続中

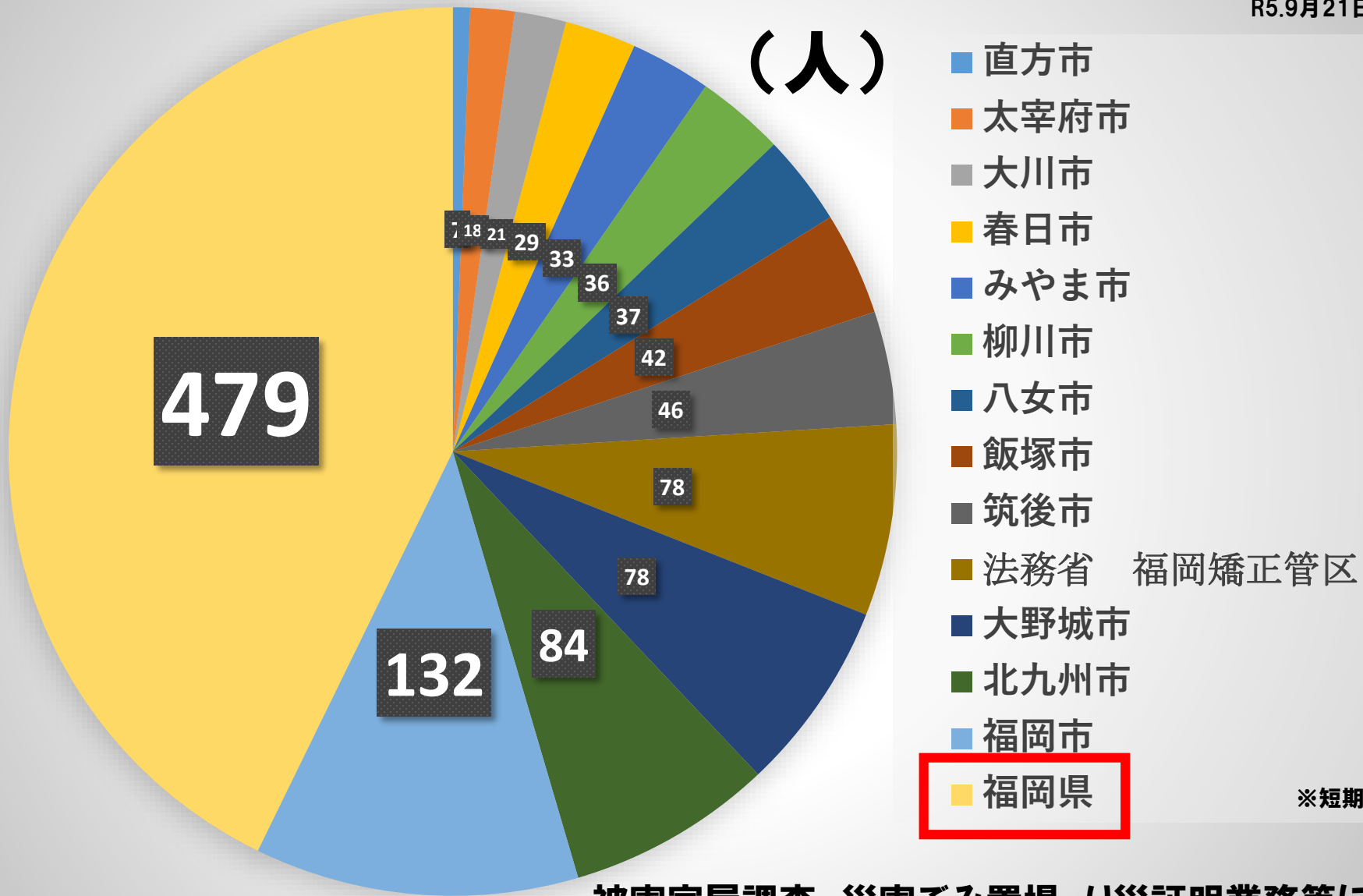
R6.1月29日時点



ボランティアが竹野地区で土砂をかきだし

各自治体からの派遣状況

R5.9月21日時点

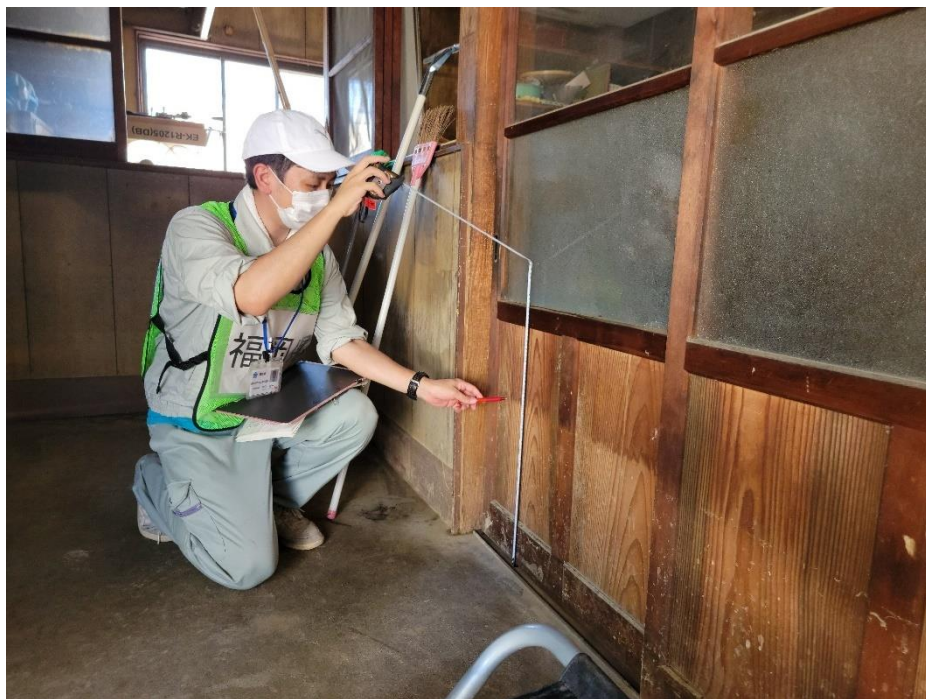


※短期派遣

被害家屋調査、災害ごみ置場、り災証明業務等に従事

家屋調査は約**1万2千**件
7月までに**1万**件調査終了

R6.1月31日時点



応援職員(県職員など)が浸水の高さを確認

り災証明交付率
ほぼ**100%**終了
交付件数:1,885件

R6.1月31日時点



床下浸水を確認し迅速に交付

R6年度中完了

道路被害

53%完了

(304件完了/564件)

R6.1月31日時点

R6年度中完了

河川被害

44%完了

(212件完了/481件)

R6.1月31日時点

公園被害

100%完了

(36件完了/36件)

R6.1月31日時点

土砂災害復旧に向けた取り組み

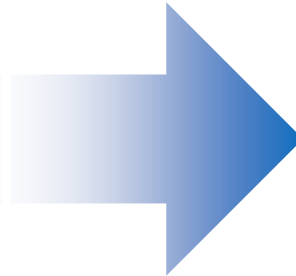
国 県 市

土砂災害情報連絡会

- 復旧・監視等にかかる調整・技術的支援

- ◎二次災害（土石流）監視
- ◎道路・橋梁・河川復旧

- ◎砂防・治山対策
- ◎被災家屋公費解体
- ◎民地残存物（岩石流木等）除去



県窓口の一元化

県 市 県・市連絡調整会議

- 復旧（ハード）全体の事業間調整
- 被災地域への一体的な事業周知

国 TEC-FORCEによる被災状況調査

- **延べ242名**の隊員により実施



TEC-FORCEの活動状況



令和5年8月4日撮影

巨瀬川の流域治水

流域の関係者が協働し、水害・土砂災害
に対する強靱な地域づくりを推進

概ね5か年で重点的に対策を実施

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
(河道掘削、築堤、護岸復旧等)
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
(防災情報発信ツールの拡充、浸水センサの検討等)



応急住宅の提供(2年間)

- ・市営住宅の空室を提供、家賃・敷金は免除
(光熱水費や共益費等は自己負担)

6件
入居許可

(対象件数10件)

R6.1月31日時点

家電購入費等支援

住家が全壊した人を対象に、家電購費を給付(エアコンや冷蔵庫、洗濯機など)

11件申請

R6.1月31日時点

被災家屋等の解体

- ・市が所有者の代わりに被災家屋※を解体・撤去(11件うち1件解体中)
 - ・解体・撤去を行った所有者への費用補助(4件)
- (※り災証明で全壊判定の家屋等)

98百万円
14件終了
残り**1**件対応中

R6.1月31日時点

住宅の応急修理

131 件申請

R6.1月31日時点

- ・日常生活に必要最小限度の部分を応急的に修理する費用を支援
- ・半壊以上:上限70万6千円
- ・準半壊:上限34万3千円

一時的な住宅支援(1年間)

29 件の
入居許可

- ・市営住宅の空室を提供、家賃・敷金は免除
(光熱水費や共益費等は自己負担)

R6.1月31日時点



全壊・大規模半壊した21世帯に対し、伴走した支援を実施

生活面や福祉面、精神面をサポート

今後は、社会福祉協議会の「支え合いの仕組みづくり事業」へ引継予定



機械・施設復旧支援

9億5千万円

(予算)

農業用機械やハウス施設の修繕や再取得経費を助成

(例)トラクター復旧の場合 補助率:80%以内



浸水したビニールハウス(北野町)

農業資材購入等支援

2億7千万円

(予算)

種苗や資材の購入、果樹の改植、土砂撤去等の費用を助成

(例)土砂撤去の場合 補助率:80%以内(上限あり)

床上浸水以上世帯を支援

3千5百万円交付

R6.1月31日時点

申請 1,108件

	対象	金額	
全壊	複数世帯	1 0 0 千円	
	単身世帯	6 0 千円	
半壊	複数世帯	5 0 千円	
	単身世帯	3 0 千円	
床上浸水	複数世帯	3 0 千円	
	単身世帯	2 0 千円	
死亡者	一人につき	2 0 0 千円	
重傷者	負傷し、1 月以上入院を要する	3 月以上	5 0 千円
		1 月以上 3 月未満	3 0 千円

義援金総額 **1億4**百万円受付
(12月末時点)

令和5年7月豪雨

久留米市
災害義援金

募金期間は令和6年3月29日まで

募集 ご支援よろしく
お願いします。

誰もが生き生き生活し
活躍できる共生のまち

**ご支援
ありがとうございました。**